

2026

2月



小倉南図書館 発行

わかたけ



今月は冬季オリンピックが開催されます。3月には野球のWBC、6月からはサッカーのワールドカップ、秋にはアジア大会が開催されます。今年はスポーツの大きな大会が多く開催されますので楽しみにされている方も多いのではないでしょうか。気になった競技があればルールや練習法など本で読むと、より一層そのスポーツを楽しむことができると思います。

✿ 2月の展示 ✿

◎ 「2月22日は猫の日」

2.2.2 は猫の日！
ということで、ねこ本集めてみました。



◎ サブ展示「戦国武将が好き？」

推し武将投票、引き続き募集中！

◎ サブ展示「恋愛小説特集」

バレンタインデーに読みたくなる♡

小倉南図書館予約ベスト10

(2026年1月)



	題名	作家名	数
1	カフネ	阿部 晓子	90
2	月とアマリリス	町田 そのこ	75
3	架空犯	東野 圭吾	61
4	科学的に証明されたすごい習慣大百科	堀田 秀吾	52
5	マスカレード・ライフ	東野 圭吾	49
5	成瀬は天下を取りにいく	宮島 未奈	49
7	謎の香りはパン屋から	土屋 うさぎ	44
8	禁忌の子	山口 未桜	42
9	国宝 上巻	吉田 修一	37
10	国宝 下巻	吉田 修一	30
10	失われた貌	櫻田 智也	30



今年は午年ということで先月は競馬のドラマ、本について話しをさせていただきました。今月も引き続き馬に関する話をしたいと思います。「馬」というとサラブレッドをイメージする方が多いと思いますが、例えば日本の戦国時代、有名な武田騎馬隊で使われていた木曽馬は今のポニーくらいのサイズだったそうです。宣教師の記録には下馬して戦っていたというものもあり、数百の騎馬隊による突撃等は無く、運搬や伝令などが主な運用方法だったという説もあるそうです。武将の愛馬で有名なものは、徳川家康の白石、武田信玄の黒雲、上杉謙信の放生月毛、加藤清正の帝釈栗毛、島津義弘の膝跪駢、森長可の百段、中国の武将の愛馬では垓下の歌にも出る項籍の駒、三國志時代では呂奉先の赤兎馬、曹孟德の絶影、名前の由来となるエピソードがそれぞれにありますので、気になるものがあれば物語等、図書館で調べていただければと思います。馬は農耕、運搬、軍事と人間の歴史に大きく関わってきました。今では当たり前ですが、その間に鞍、手綱、鐙、はみ、蹄鉄など人間と馬とを繋ぐ馬具が発明されております。また、馬の毛はブラシや筆、楽器等に使われ、「馬」といっても様々な関連するテーマが見つかります。午年ということで、馬にまつわる本に興味を持っていただきたいと思います。

◆ 司書のおすすめ この一冊 ◆

『福島原発の闇～原発下請け労働者の現実』

堀江邦夫/文 水木しげる/絵

【タイトルコード 1100561258】

静岡県浜松原発のデータ不正行為は耳に新しいところです。ますます原発の信用性が遠退きました…。

この本は著者が原発の下請け労働者としての実体験をもとに書いていた原発最前線の過酷な労働体験録です。挿絵は、『ゲゲゲの鬼太郎』で有名な水木しげる先生が描かれています。

日本のエネルギー供給の一翼を担う原発の在り方について考えさせられるたいへん興味深い本ですよ。

北九州市立小倉南図書館

TEL 952-4511 FAX 951-4512

<http://www.kokuraminami-library.jp>

9時30分～19時まで(土日祝 18時まで)

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/j/toshokan.html>

(北九州市立図書館HPアドレス)

■▽● 2月行事予定 ▲□◆

7日(土)	山法師のおはなし会(児)	14:00～
11日(水)	大人のシネマ上映会	14:00～
12日(木)	おはなしアリスのおはなし会(児)	10:30～
14日(土)	英語えほんのよみきかせ(児)	11:00～
14日(土)	えいがの日(児)	14:00～
14日(土)	おりがみの日(児)	14:30～
17日(火)	健康サロン	12:30～
17日(火)	ミニカフェオレンジ 認知症支援講座・交流会	13:30～
21日(土)	おとぎぞうしのおはなし会(児)	14:00～
28日(土)	おとぎぞうしのおはなし会(児)	14:00～



図書館カレンダー



2月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
3月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				